

業績表

受験者氏名 文京 太郎

以下の学会発表又は学術論文のいずれかの業績を有すること。

学会発表

本会学術集会において筆頭者として1回以上の発表実績を有すること。あるいは、本会地方会学術集会において筆頭者として2回以上の発表実績を有すること(ただし、内容が重複していないこと)。

学術論文

本会が発行している和文誌「超音波医学」又は英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」に、筆頭者又はcorresponding author として、論文1編以上の掲載実績を有すること。なお、論文の種類は問わない(Letter to the Editor や依頼原稿(総説・特集・解説等)も含む)。

2025年3月31日までに、「本会学術集会・本会地方会学術集会にて発表済みの発表実績」又は「公開済み(オンラインファースト含む)の論文・Acceptされた論文」の提出が可能です。

1. 下表に必要事項を記載すること。
2. 業績を証明する抄録・論文に、下表の番号を明記し、A4サイズで提出すること(拡大等不要)。
3. 業績を証明する抄録・論文中の著者氏名(申請者氏名)に、マーカーを付すこと。
4. 本会地方会学術集会における2回の発表実績を提出される方のみ、下表の2つの欄を使用すること。これ以外の方は、下表の番号1の欄のみ使用し、業績を1つ提出すること。

1	題名 [☐ 学会発表 ☒ 論文]				
	閉鎖性黄疸における超音波診断法の意義				
	集会名		開催	年	月
	または 超音波医学				
2	題名 [☐ 学会発表 ☐ 論文]				
	集会名		開催	年	月
	または				
雑誌名					
雑誌名 ●●● 巻 ●●● 号 発行 ～～ 年 ～ 月					
雑誌名 巻 号 発行 年 月					